

令和7年度関東信越地区高等専門学校体育大会

バスケットボール競技 実施要項

- 1 主 催 関東信越地区高等専門学校体育協会
- 2 主 管 関東信越地区高等専門学校体育協会バスケットボール専門部
- 3 後 援 一般社団法人東京都バスケットボール協会
- 4 開 催 校 サレジオ工業高等専門学校

- 5 期 日 令和7年7月 4 日（金） 開会式 16時00分
7月 5 日（土） 試合開始 9時45分
7月 6 日（日） 試合開始 9時45分
閉会式 競技終了後

※参加校数により、1日目の試合開始時間の変更がありうる。

- 6 会 場 町田市立総合体育館 メインアリーナ
〒194-0045 東京都町田市南成瀬5丁目12
TEL：042-724-3440 / FAX：042-724-3441

- 7 参加資格 (公財)日本バスケットボール協会(JBA)に加盟登録されている高等専門学校であり、その団体の一員として協会に個人登録されている学生に限る。
なお、ベンチで指揮をとるヘッドコーチに関しては、JBAのコーチライセンスを有することが望ましい(全国大会出場チームはC級以上が必須)。
- 8 参加人員 (出場校ごと)引率責任者1名、ヘッドコーチ1名、マネージャー1名、男子選手15名以内、女子選手12名以内とする。

ベンチに入ることができる者(選手、マネージャーを除く)の条件は以下の通り。

	教職員	学外コーチ	学生
引率責任者	○	×	×
ヘッドコーチ	○	○	×
アシスタントコーチ	○	○	○※1

※1 JBAのコーチライセンスを有する者。

9 競技規則 現行（公財）日本バスケットボール協会競技規則による。

10 競技方法 男子：＜予選＞リーグ戦およびリンク戦。＜準決勝・決勝＞トーナメント戦。

3位決定戦は行わない。

＜予選リーグ（1日目）＞

Xブロック 令和6年度優勝校を含む3チーム（リーグ戦、各チーム2試合）

Yブロック 令和6年度準優勝校を含む3チーム（リーグ戦、各チーム2試合）

Zブロック 令和6年度3位を含む4チーム（リンク戦、各チーム2試合）

全ての試合について同点の場合は延長戦を行う。

各ブロックの順位は①～④の順で決定する。①勝率により決定する。②勝率が同じ場合は得失点差により決定する。③得失点差が同じ場合は総得点の多い方を上位とする。④総得点と同じ場合はゴールアベレージ（総得点/総失点）により決定する。

※ただし、Zブロックに関しては、②の前（①の次）に「勝率が同じ場合は直接対戦の勝者を上位とする」という判断基準を入れる。

＜決勝トーナメント（2日目）＞

準決勝の対戦は、[X1位] vs [Z2位]、[Z1位] vs [Y1位] とする。

女子：トーナメント戦。3位決定戦は行わない。

令和6年度優勝校、準優勝校にそれぞれ第1、第2シード権を与える。

ただし、第2シード（令和6年度準優勝校）に関しては、参加チーム数が5チーム以下だった場合は設定しない。

※男女とも、参加校数によって競技方法を変更する場合がある。

11 全国大会進出条件 男子：本大会の優勝校および準優勝校（2チーム）

女子：本大会の優勝校（1チーム）

12 競技上の注意

- （1）ベンチは、対戦表の左側に記載されたチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ゴールは自ベンチ側のバスケットを先攻する。
- （2）ベンチに入る者は、引率責任者、ヘッドコーチ、マネージャー、選手とする（ただし、アシスタントコーチを必要とした高専は、所定の手続きをとった後にベンチに入ることができる）。なお、試合開始前、スコアシートへのサインは、ヘッドコーチが行うこと。
- （3）パンツの丈やデザインなど、競技規則に合致したユニホームを濃淡2色準備し、対戦表の左側チームが淡色を着用する。ただし、2回戦以降は、対戦校同士の話し合いで決めてもよい。
- （4）ユニホームの番号は、0または00を含む1～99番までの番号とし、エントリー後の番号の変更は原則認めない（選手変更は所定の様式で期限までに申し出る）。当初の申込みが参加人員（定員）に余裕のある場合も、新たな選手の追加は認めない。なお、登録選手の抹消のみ（補充しない）の場合は申請不要。
- （5）留学生を含む外国人選手のエントリー数については制限を設けない。ただし、同時にプレーできる外国人選手は1名とする（オンザコート1）。外国人選手とは、日本国籍を持たず高等専

門学校に入学した選手をいう。日本国籍を持たなくとも「教育基本法」「学校教育法」で定める小学校教育および中学校教育・中等教育学校の前期部分（義務教育）を修了した者は、日本人選手と同等と見なす。上記の条件を満たしていない外国人選手がエントリーする場合には、参加申込書の外国籍欄に○印を付けること。

- (6) 試合開始時間が遅れた場合は、次の試合まで10分間の間隔をおく。
- (7) 24秒計時は、電光デジタル式タイマーを使用する。
- (8) 装飾品（ピアス、指輪、ネックレス等）やプロミスリング等は、ベンチに入る前に外しておくこと。また、男女とも長髪は束ねておくこと。
- (9) ユニホームの裾は、必ず短パンの中に入れてプレーすること。また、サポーターやアンダーガーメントの着用については、「競技規則」に従うこと。
- (10) 例えば靴下やヘッドバンド、膝のサポーターやテーピングなど、チームで色をそろえる必要があるものに関しても「競技規則」に従うこと。

13 その他

- (1) テーブルオフィシャル・モップ係：参加チームおよび協力校で分担する。
- (2) 貴重品は、各チームの責任で保管すること。
- (3) 競技中に傷害が発生した場合は、大会本部は応急処置のみを行う。なお、選手は不測の事態に備え、健康保険証等を持参すること。
- (4) 参加チームは、全国高専大会の大会使用球に準じ、試合球として1個のボール（8面体：男子7号球、女子6号球）を準備すること。
- (5) 大会参加者で、ホームページや報道等に競技中の写真を公表してほしくない者は、学校を通して事前に大会事務局へ書面（FAXもしくはメール）で申し出ること。

14 代表者会議

7月4日(金) 15時00分

町田市立総合体育館 会議室において開催

各チームから引率責任者1名、主将1名の出席をお願いします。